

神戸

平成28年度事業計画書

新たなステージに向けて

神戸、新たなステージに向けて

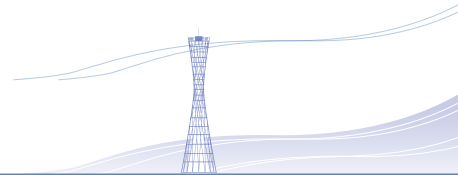
中国をはじめ新興国経済の減速を契機に、原油価格や株価の下落など市場が混乱し、世界経済の先行き不透明感が増している。今後、国内の実体経済への影響が懸念されるだけに、成長戦略の着実な実行等により、景気回復を確かなものにするとともに、長期的な人口減少や超高齢化、地方疲弊という構造的課題に対し、グローバルな視点で地方創生の取り組みを進めていくことが重要である。

一方、地元では、神戸医療産業都市の集積が厚みを増すなか、空港・道路など都市基盤整備や三宮周辺を中心とした都心再整備が新たな局面を迎えた。また、地域経済の成長エンジン積み替えに向けて、航空機・ロボット・水素など次代を担う新産業が芽吹きつつあるなど、神戸の近未来に期待を持たせる取り組みが大きく動き出そうとしている。地元自治体でも、地方版総合戦略に基づいた独自の創生ビジョンがスタートする。ポスト震災20年、復興から成長へ。神戸は、新しい未来に歩みを進める次のステージに立った。

こうした情勢の下、平成28年度は中期行動計画「NEXT STAGE」(2014-16)の最終年度にあたるため、これを完遂することを最大の目標とし、地方創生の要諦となる地域経済の活性化への取り組みを加速する。

中小企業の挑戦と成長を支援するため、企業間ビジネスの促進やメガFTA時代を見据えた海外展開支援の拡充などに努めるとともに、医療や環境・エネルギービジネスの振興など新ビジネス創出に向けた取り組みを強化する。また、神戸空港を含む関西3空港の一体運営や大阪湾岸道路西伸部の延伸など、将来の成長基盤となる次世代インフラの早期実現を目指す。

併せて、中期行動計画で具体的目標として掲げた「11,000会員の維持拡大」を達成すべく、既存会員の満足度向上と組織的・戦略的な組織強化に総力を挙げて取り組む。



1 【ビジネス支援】 実効ある企業間ビジネスの深耕

中期行動計画の重点事業の集大成として、質量とも全国商工会議所のなかでトップクラスの商談機会の提供を実現する。具体的には、テーマ別販路開拓市や個別商談会、新商品展示会など多様な切り口による取引商談会を拡大実施する。併せて、商談成約率のさらなる向上に向けて、大手流通業OBなど外部専門家を活用した課題解決に取り組む。

また、新たにWebを活用した規模・業種を限定しない会員間ビジネスマッチングや中小企業の様々な課題解決に向けたソリューション別マッチング会、大手・中堅製造業による技術ニーズ説明会など、会員ニーズに即した多面的・重層的な実効ある企業間ビジネスを実現・強化する。

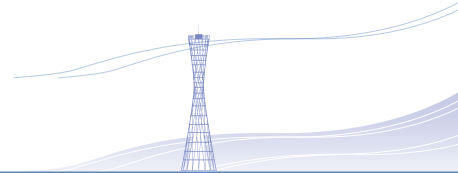
2 【都市力創造】 新ビジネス創出と産業イノベーション促進

ITを活用した生産性向上、新素材や新技術を活かした製品開発、成長分野への取り組みが注目されるなか、中小企業のイノベーション促進・ビジネスモデルの変革を後押しする。また、地域創生に資する成長エンジンの積み替えに向けて、次代のリーディング・インダストリーを育成・振興するため、航空機やロボット・水素など新たな成長分野進出への取り組みを支援する。

さらに、神戸医療産業都市の取り組みを進化させるとともに、地元中小企業の環境・エネルギーやヘルスケアビジネスへの参入促進、スポーツ産業を核にした地域活性化策の推進など、新ビジネス創出に向けた取り組みを強化する。

3 【都市力創造】 成長基盤となる次世代インフラの推進

神戸空港が開港10周年を迎え、4月から新たな民間主体による関空・伊丹の運営がスタートする。神戸空港が将来を左右する重要時期を迎えるなか、神戸空港の価値向上と関西3空港の一体運営の実現に取り組む。宿願の大阪湾岸道路西伸部については、事業化に向けて大きく前進したことを受け、一日も早い開通に向けて整備事業が着実に進むよう、所要の予算確保を働き掛けていく。



重点

1. 実効ある企業間ビジネスの深耕

(1) 販路開拓機会の拡充とマッチング精度向上

強化 ▶ 販路開拓市や個別商談会、新商品展示会など多様な形態による商談機会の提供

販路開拓市、月例個別商談会、新商品の売れ筋商品合同発表会など、多様な切り口で商談の機会を拡充する。また、新規バイヤーの発掘や、販路開拓市のテーマ別かつ複数回にわたる開催など、成約率向上への取り組みを強化し事業の質を高める。

強化 ▶ 外部専門家等を活用した商談成約率向上のための課題解決支援

優れた商品を持ちながら販路のミスマッチなどにより商談成果が出ていない企業に対し、大手流通業OBなど経験豊富な外部人材をコーディネーターとして活用し、販売方法の改善や販路開拓を支援する。また、商談に向けた基礎知識・ノウハウを習得する勉強会等を開催する。

● 共通の市場を狙う企業が集うターゲット別顧客獲得研究会の開催

顧客ターゲットを同じとする会員事業所が集い、顧客獲得を目指す研究会を継続開催する。消費者トレンドや先進企業の取り組み、マーケティング戦略などを学ぶとともに、グループ討議による意見・情報交換等を通じて参加企業間の交流を促進する。

● 「神戸べっぴんものがたりプロジェクト」による新商品・サービスの開発、販路開拓

統一コンセプトのもとで商品開発・販売を行う同プロジェクトの参画企業を募り、継続実施する。食品・雑貨に加え、旅行会社やホテル等との提携プランなどサービス商品の開発により新たなメニューを追加し、ブランドの充実を図る。

(2) 各種経営課題やニーズに即したビジネス機会の提供

新規 ▶ Webシステムを活用した会員企業ビジネスマッチング会の開催

規模・業種を限定しない会員事業所間のビジネスマッチングを促進するため、エントリー企業間の商談希望・受け入れ可否を事前調整する専用Webサイトを構築する。双方が商談を希望すれば実際に会って面談を行うビジネスマッチング会を設けることでビジネスの機会を拡げる。

● 大手・中堅製造業による技術ニーズ説明会の開催

地元を中心とする大手・中堅製造業の担当者を招き、各社の技術ニーズの詳細を聞く「大手企業の技術ニーズ説明会」を開催するとともに、大手・中堅企業の担当者向けに、中小製造業が持つ独自技術を紹介する「中小製造業の技術ニーズ提案会」を開催する。

● 課題解決提案企業と中小企業とのソリューション別マッチング会の開催

企業が抱える経営課題の解決に役立つ講演会を開催するとともに、その課題を解決する技術やサービスを有する企業によるプレゼンや展示会を行い、課題を抱える企業とのマッチングを図る。

● 少人数制ビジネス版出合いの場「神戸ビジネス交流プラザ」の開催

業種・業態に関わらず、特定のテーマに関心を寄せる参加者が交流を深めるワンコイン交流会「神戸ビジネス交流プラザ」を隔月で開催し、自社PRのみならず共同での事業展開などビジネスパートナーの発掘や課題の共有・解決にもつながる出合いの場を提供する。

2. 中小企業の挑戦と成長支援

(1) 経営革新・経営改善の取り組み支援

新規▶ 経営発達支援計画に基づいた小規模事業者の経営戦略策定・販促活動支援

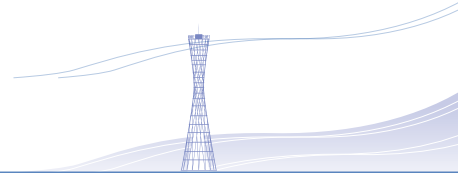
国が認定する当商工会議所の経営発達支援計画に基づき、小規模事業者に伴走しながら事業計画に基づく経営を推進するとともに、売り上げ・利益に直接つながる事業の実施を通じて、地域内で存在感を放つ事業者群の育成を目指す。加えて、よろず支援拠点をはじめ他支援機関との連携を強化し、地域の中核機関としての経営支援体制を構築する。

強化▶ 経営革新計画策定（県知事承認）への支援

新商品・新サービスの開発などに前向きに取り組む会員事業所への支援を強化するため、経営革新計画の策定及び知事承認手続きをサポートするとともに、新商品・サービスのPR機会の提供や各種補助金の活用促進、定期的なフォローアップなど当商工会議所独自の支援を通じ、着実な計画の遂行を図る。

新規▶ ブランド（売上）向上研究会の開催

ブランド力を高め顧客から選ばれる付加価値の高い企業を目指すため、すでに経営革新に取り組んでいる企業や、今後取り組む意識の高い経営者を対象に、外部の専門家を講師に招き勉強会・交流会を開催する。



新規▶ 小規模製造業向け5S推進による経営改善

製造業における経営改善策の一つである5Sについて、平成28年度は中小・小規模製造業の現場の改善支援を強化する。中小企業に共通する5Sの推進ポイントをパッケージ化し、専門家派遣により生産現場における改善指導を行う。

強化▶ 情報化推進のためのIT導入・運用セミナー、個別相談会の開催

生産、在庫管理をはじめ、顧客管理、労務管理等において従来型の作業を行い、高度化する経営環境に対応できていない小規模事業者に対して、IT導入・活用のためのセミナーを開催するとともに、IT関連の会員企業と連携した相談窓口を開設し、これらの事業者の情報化推進、業務効率化を図る。

強化▶ 消費税率引上げや軽減税率対応に向けての支援

平成29年4月に予定される消費税増税に備え、中小・小規模事業者が円滑に消費税増税分を価格転嫁し、軽減税率についてもスムーズに対応できるよう、さらには増税を乗りきるための経営力向上に資する相談窓口の設置、各種セミナーの開催、専門家派遣、広報等を行う。

新規▶ (専門家による) 個人事業者の法人設立に関する手続き支援の実施

法人化を検討する個人事業主に対し、税理士及び司法書士等を派遣する。法人化のメリット・デメリットなど正確な知識を指導し、登記等の手続きをサポートする。

● 小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)をはじめ各種制度融資の活用による金融支援の充実

当商工会議所が日本政策金融公庫に推薦を行う小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)を一層推進するとともに、兵庫県・神戸市等の公的融資制度の利用促進に向けて、小規模事業者等を対象にした説明会や個別相談会を開催する。

● 経営トップセミナー等の開催

社会・経済情勢が激変する中、自社の経営を見直し「経営力を高めたい」と考える経営者を対象に、毎月、著名な企業経営者や専門家等を招き、具体的な取り組み事例や有用な経営情報を提供する。

(2)創業支援・事業再生への対応

強化▶ **KCCI創業塾の開講、創業支援ナビサイトを活用した情報発信など、創業促進に向けた支援の充実**

ビジネスの立ち上げに必要な知識を学ぶとともに、創業者間ネットワークの構築を支援するKCCI創業塾の開催や、個別相談の対応、他支援機関との連携強化等を通じ、創業希望者や業歴の浅い経営者を支援する。創業支援ナビサイトでは、開業に関する実務面に特化した情報を発信し、創業予備軍の開業率向上を図る。

● 事業承継相談センターの開設とM&Aに関する相談対応

事業承継に問題を抱える事業所の相談に応じる事業引継ぎ支援センターを開設し、初期的な指導やアドバイスとともに、M&Aを支援する金融機関等への橋渡しを行うことで、第3者への円滑な事業引継ぎをサポートする。また、みなと銀行と提携した兵庫式M&Aサポートシステムを通じ、事業の売買を希望する企業への支援を行う。

● 兵庫県中小企業再生支援協議会及び兵庫県経営改善支援センターの運営

主に金融・財務面で問題を抱えているが、コア事業の収益力を認められるなど、再生の可能性が高い県下中小企業を対象に、関係機関が連携して再生を支援する。

3. メガFTA時代における海外展開支援

新規▶ **TPPの活用方法等アジア太平洋地域をターゲットにしたビジネスセミナーの開催**

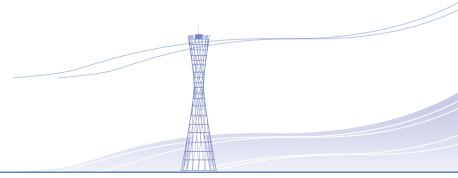
TPPをはじめメガFTA、ASEAN経済共同体など、急速なスピードで変化する国際ビジネス環境について、中小企業にとって有益な最新情報等を提供する連続セミナーを開催する。

新規▶ **注目地域・業界別の海外戦略立案セミナーの開催**

日本企業の参入(海外進出・貿易)が進んでいない国・地域に焦点を当てた、新規の海外戦略立案セミナーを開催する。JETRO等の専門家を講師とし、企業進出に対するインセンティブや法規制、商慣習、消費動向等に関する最新情報を提供する。

強化▶ **海外展開スタートアップ講座**

海外展開に不慣れな中小企業を対象に、貿易実務や商慣習制度、海外展開に必要な知識、契約書の作成方法などについて基礎から学ぶ連続セミナーを開催する。平成28年度は新たに港湾・貿易関連施設の視察会を開催する。



4. 人材確保・育成に対する支援

(1) 人材確保への支援

強化 市内大学等と連携した新卒・既卒者のための就職マッチング事業の推進

採用意欲の高い中小企業の人材確保を支援するため、新規学卒者および既卒若年者を対象に、合同企業説明会を開催し雇用促進につなげる。地元大学キャリアセンターとの連携や就職情報会社の有効活用等により、PR及びマッチングの強化を図る。

強化 中小企業の人材ニーズ解決フェアの開催

中小企業において人材確保が大きな経営課題となる中、多様な人材確保を支援するため、雇用に関する支援機関や人材派遣をはじめとする民間企業が一堂に会するビジネスマッチング会を実施する。

●雇用型職業訓練（ジョブ・カード制度）を活用した人材の確保・育成支援

兵庫県地域ジョブ・カードセンターの活動を通じ、正社員経験が少ない求職者などに対し、企業現場等での実践的な職業訓練によるキャリア形成を促す。また、企業内人材育成推進助成金の取り扱いを加速し、正社員のキャリアアップや職業能力の向上にも取り組む。

新規 建設関連業界向け労働環境改善セミナーの開催

市内建設関連事業者を対象に、労務管理のあり方や人材確保策など労働環境改善をテーマとするシリーズセミナーを開催し、人材不足や労務問題など課題を抱える同業界の経営力向上を図る。

(2) 人材育成への支援

新規 中小企業向け人材育成のあり方・取り組み方に関するセミナーの開催

先進的な人材の雇用・育成に長けた企業経営者等を講師に招き、具体的な取り組み事例などについて学ぶ。また女性の活用推進・能力開発を促進するため、女性の登用に対する意識向上を図るセミナーを積極的に展開する。

●KCCIビジネススクールの拡充・強化

経済・社会情勢に即したセミナーメニューの継続・刷新・集約化を図る。特に新入社員向けセミナーを拡充するとともに、各種専門学校との提携講座、通信教育講座なども強化する。

強化▶新入社員向けレベルアップ・プログラムの整備

従来のビジネスマナーや基礎実務、意識改革などの総合メニューに加え、ものづくり企業向けや営業職向けなど業種や職種を絞ったメニューやパソコン実務講座等の新設・拡充を図る。

強化▶現場ニーズに対応できるオーダーメイド研修の拡充

予めテーマ・講師等を設定した定番メニューだけでなく、事前ヒアリング等を実施した上で個別企業の課題解決に対応するカスタマイズされた研修を、ニーズに応じて提供する。

●各種ビジネス検定の施行

簿記検定をはじめ商工会議所のビジネス検定は、多くの企業で社員教育や採用基準として活用されており、評価と信頼を得ている。平成28年度は以下の検定試験を実施する。①簿記検定、②販売士検定、③珠算能力検定、④カラーコーディネーター検定、⑤ビジネス実務法務検定、⑥福祉住環境コーディネーター検定、⑦環境社会（eco）検定、⑧ビジネス会計検定、⑨メンタルヘルス・マネジメント検定、⑩ビジネスマネジャー検定 ほか

5. デザイン経営によるモノづくり実践力強化支援

新規▶若手アートディレクターやWebデザイナーとの協働による体験型セミナーの実施

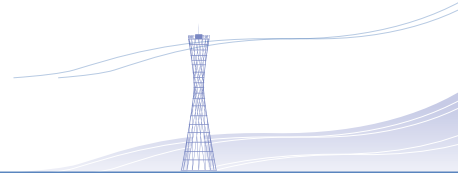
商品・企業のプロモーションにおいて重要な魅力あるビジュアルを製作するため、最新の動画活用のトレンドや消費者への訴求力を高める手法等を学ぶワークショップ型の体験セミナーを開催する。講師には新進気鋭のアートデザイナーや成功事例を持つ企業担当者を招く。

強化▶先進的デザイン経営を実践するための連続セミナーの実施

経営に新たな発想や気付きを与えるデザイン思考を学ぶセミナーを開催する。また知的財産権に関する知識と対策を学ぶ説明・個別相談会等を開催し、中小企業のデザイン戦略を支援する。

●オーダーメイドデザインミーティングの実施

商品やパンフレット、Web、ロゴマーク、ひいては企業のブランディング戦略について、新たな挑戦やリニューアルを考える企業と、クリエイティブな発想・企画力を持つデザイナーのマッチングを行う。



重点

1. 新ビジネス創出と産業イノベーション促進

強化▶ 新技術・新素材をテーマとする産業イノベーションセミナーの開催

産業に新たなイノベーションを起こす新技術・新素材をテーマに、企業開発担当者や学識経験者等を講師に招いたシリーズセミナーを開催し、地元中小企業の新分野進出や研究開発を促進する。

新規▶ 地域創生に資する成長エンジンの積み替えに向けた産学連携による「先端ものづくり戦略研究会」の設置と技術ニーズ説明会の開催

新素材・新技術の開発、ロボット活用による生産性の向上やIoTビジネスの進展など、発展著しいものづくり分野の最新動向を学ぶ研究会を設置する。学識者や先進企業による技術紹介を通じて、中堅・中小企業における新分野開拓や課題解決・生産性向上に向けた支援を行う。併せて、航空機・ロボット・水素など次世代成長分野に関する「大手企業のニーズ説明会」を開催し、中小製造業が持つ独自技術とのマッチングを図る。

新規▶ スポーツ産業を核とした地域活性化策の推進

神戸に本拠地を有するプロ及び企業運営によるスポーツチームを中心に、市内スポーツ産業の実態を調査し、今後の神戸におけるスポーツ産業の振興に関する方策を包括的に探る。中堅・中小企業の同分野への進出、新サービス・関連商品の開発、販路拡大などへの施策についても検証する。

● ヘルスケア関連ビジネスの創出に向けた事例紹介セミナーの開催

神戸医療産業都市が進展する中、そのポテンシャルを地元中小企業へ広く波及させるため、ヘルスケア（健康・医療）関連ビジネスにおける成長分野・個別テーマごとの参入セミナーやビジネス連携を促進する交流会を開催する。

● 医療クラスター交流会・スパコン産業利用セミナーの開催

神戸医療産業都市の進出企業・研究機関等と地元企業との連携を図る「クラスター交流会」やスーパーコンピュータ京・FOCUSの利活用を促進する「産業利用セミナー」を関係機関と共同で開催することにより、関連産業のさらなる集積を促進する。

● 環境・省エネルギービジネスに関する情報の提供

環境・省エネルギーに関する行政施策や最新情報を提供するとともに、環境貢献活動を自社のブランド価値向上につなげる「環境経営」や「水素社会の実現」をテーマとした先端技術や先進事例を紹介するセミナーを開催し、会員企業の環境活動・ビジネスを積極的に支援する。

2. 成長基盤となる次世代インフラの推進

強化 関西3空港一体運営と神戸空港の規制緩和に向けた推進活動

関西・伊丹両空港のコンセッションを踏まえ、地元官民連携の下、神戸空港を含む関西3空港の一体運営の早期実現に向けた道筋づくりに努める。あわせて、運用時間の延長や発着枠の拡大等の規制緩和についても国等関係機関への要望・働きかけを行う。

強化 神戸空港の利用促進策の展開

平成28年2月に開港10周年を迎えた神戸空港の利用促進・価値向上に向けて、当商工会議所が事務局を担う神戸空港利用推進協議会を中心に、10周年記念事業の実施をはじめ、就航都市との連携強化、企業・市民向けプロモーション活動を展開する。

強化 大阪湾岸道路西伸部や名神湾岸連絡線などの早期開通に向けた推進活動

大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド以西）整備事業の着実な実行による早期開通を目指し、引き続き、関西経済界や地元自治体と連携して、国の所要の予算確保が図られるよう推進活動を展開する。また、名神湾岸連絡線についても計画段階評価の早期完了と速やかな都市計画手続きに向けて国等関係機関への働きかけを行う。

3. 観光集客と街の賑わいづくり

新規 “神戸の食文化” 魅力発信事業の実施

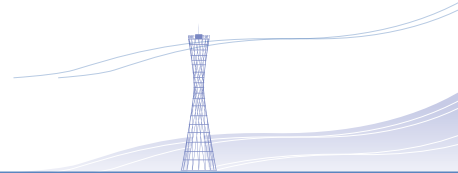
神戸開港150年記念のイベントとして、神戸の食文化の魅力や食の楽しさを市内外に向けて広く情報発信するイベントを開催する。市内中小・中堅企業が一堂に会し、特色ある商品を取り揃え展示、即売会を行うなど、将来の神戸の食品関連企業の育成を図るとともに、都市ブランドの向上にも資する事業を展開する。

新規 インバウンド需要を取り込む対策セミナー等の実施

アジアを中心とする訪日外国人観光客が増加する中、インバウンド需要を効果的に取り込むため、観光コンテンツの発掘・PRのためのセミナーや観光関連企業を対象とした情報交換会・ビジネス交流会等を開催する。

新規 有馬温泉と神戸都心部との連携によるアジアからの誘客促進事業

有馬温泉と神戸ハーバーランドなど神戸都心部の観光地・観光施設等が連携し、観光プロモーションに戦略的に取り組むための情報交換会を開催する。



新規▶ NHK朝の連続テレビ小説「べっぴんさん」放映と連動したシティ・プロモーション

今秋から始まるNHK朝の連続テレビ小説「べっぴんさん」の放映機会を捉え、神戸市などとの連携を図りつつ、ゆかりの地を中心とした市内への誘客促進と併せ、衣食住遊に関わる神戸ファッションやライフスタイルの魅力発信に取り組む。

新規▶ 大学生のアイデアを活用した街のにぎわいづくり提案事業の実施

市内の企業・団体、地域との協同で、地域商業活性化を目的とした事業を実施する。大学生から企画提案を受けるなど若者の柔軟な発想を取り入れながら、街のにぎわいづくりや地域・地元企業の魅力発掘や情報発信に取り組む。

● 都心再整備の推進および都市力の創造・強化に関する調査研究

神戸市が策定した「神戸の都心の『未来の姿』将来ビジョン」「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」の着実な実行を求めるとともに、再整備の具体化や都市力の創造・強化に向けて、調査研究を進める。

● 地元商店の魅力を発信する商店観光ツアーの継続開催

会員企業の販売促進・送客、商店街など地元商業のにぎわい創出を目的に、ツアー・ワークショップ等を開催する。あわせて商店街等が独自に実施するツアーへの支援、商店主が自主運営できるような方策について検討を行う。

● 第10回神戸学検定の実施

神戸の観光資源・文化・歴史・経済などに関する知識を深め、「おもてなしの心」を醸成することを目的とした神戸学検定を実施する。

● 神戸ルミナリエ・神戸まつり・海上花火大会など集客イベントの開催支援

神戸への集客拡大と滞在型観光の促進を図るため、神戸を代表する「神戸ルミナリエ」「神戸まつり」「みなとこうべ海上花火大会」など大規模集客イベントの事業運営に協力・支援する。

新規▶ 神戸開港150年事業への支援

平成29年1月に開港150年を迎える神戸港の港勢拡大、ウォーターフロントの賑わい創出を図るため、市内各所で展開される開港150年記念事業の運営に協力・支援する。

1. 11,000会員の維持拡大と組織力の向上

強化▶ 新規会員獲得のための1会員1社紹介運動等の実施

役員・議員・会員事業所からの紹介によって会員の輪を拡大する「1社紹介運動」の取り組みを強化するほか、提携金融機関との連携強化による新規会員の獲得、また従来の新設法人へのアプローチに加えて新規開業の個人事業者を対象とした加入アプローチを実施する。

強化▶ 既存会員の満足度向上への取り組み強化

会員事業所間におけるビジネスネットワークの拡大を図るため、「会員ミーティング」「支社長・支店長懇談会」「新会員懇談会」などを開催する。

強化▶ 入会後のフォローアップ活動の強化

接触の少ない会員事業所や入会后間もない会員事業所を中心に、経営指導員が訪問しニーズに応じた適切なサービス事業の活用を勧奨し、会員定着率の向上を図る。

新規▶ メンバー間で人脈拡大をはかる異業種交流会「フラット神戸」の設置

メンバー（会員事業所の経営者個人等）間の人脈拡大を図りつつ、相互交流を通じて各社の販売力、技術力、情報力などの向上、ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的に、年齢、性別、業種等を問わないフラットな交流の場を設置する。

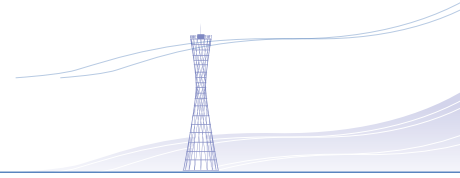
● 女性会など各種交流組織の運営

女性経営者に対し、各種経営情報の提供や交流の場を提供することで、会議所のファンづくりをするとともに、女性経営者の新規会員獲得につなげる。また、会員相互の交流を図るため、各種交流会を実施する。

2. 会員向けサービス事業の強化

● スケールメリット等を活用した経営・福利厚生サービス事業の拡充

当商工会議所のスケールメリット等を活用し、経費削減や取引拡大、健康管理など会員事業所の経営や経営者・従業員の福利厚生等に資するサービス事業の一層の拡充に努める。会員事業所の役員・従業員向けに実施している健康診断事業（巡回健診）については、常設かつ利便性の高い場所・日程設定とするなど、より使いやすい内容へのリニューアルを行う。



● 生命共済制度をはじめとする保険・年金制度の拡充・強化

会員事業所の経営者や従業員を対象とした各種共済・保険・年金制度を引き続き運営するとともに、日商全国制度（ビジネス総合保険、海外知財保険等）をはじめ、新たな制度・商品の開発・導入に積極的に取り組む。特に主力共済である生命共済制度については、委託生保との連携強化による募集推進や付帯サービスの拡充などにより、加入者のさらなる増加に取り組む。

新規 Webコンテンツ配信サービスの実施

商工会議所事業の利用拡大や会員満足度の向上、さらには新規入会メリットの強化を図るため、新たな会員サービスとして、インターネット動画配信サービス業者と業務提携し、Webを活用した講演会・セミナー等の無料動画配信サービスを実施する。

3. 商工会議所プレゼンスの発揮と運営基盤の強化

強化 役員・議員の改選

平成28年度は、3年に一度の議員改選期にあたり、10月末に現役員・議員の任期が満了する。新役員・議員の選挙・選任事務を円滑に行い、新たな運営体制を構築する。

● 国や地元自治体等に対する積極的な政策提言及び要望活動の実施

多様な会員事業所を組織基盤とする商工会議所の強みを生かした独自の調査活動や意見集約を基に、中小企業活性化や地域振興、さらには直面する政策課題など、現場に立脚した提案力の高い提言・要望活動を行う。あわせて、インフラ整備、観光振興、規制緩和など広域にわたるテーマにおいては、必要に応じて、兵庫県下、関西・北陸の経済団体・自治体等との連携をはかる。

強化 経営・経済に関する機動的な調査活動の実施

会員事業所の経営動向や課題を集約・把握し、意見要望や事業活動の基礎とするため、経営経済四半期動向調査を引き続き実施する。あわせて、経済・社会情勢の変化による地域経済への影響をタイムリーに把握するため、機動的なWeb調査にも取り組む。

● 事務局員の資質向上並びに意識改革

コンプライアンスの徹底、業務スキルの向上等の研修を実施し資質向上に取り組むとともに、メンタルヘルスケアの推進など職場の環境整備を進め、事務局員の意識改革を進める。